

SANVIC × MORLIN

サンビック細江工場見学



4月20日(金)にサンビック様の細江工場を見学させていただきました。私自身、人生初の工場見学でした。前職では、すでに完成した製品の販売しかしていなかったため、今回のような材料からのものづくりにはとても興味があり、ワクワクしながら参加させていただきました。工場では、谷課長を中心にご案内して頂きました。PPシートを生産する機械など、思っていた以上に大きく驚きましたし、実際作っているところを見ることで、商品を少しですが知ることができました。貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。今後また工場見学の機会がありましたら是非参加させて頂きたいと思えます。谷課長はじめ細江工場の皆様、改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

則武 恵秀

誰をバスに乗せるか？

森 直樹 (代表取締役社長)



アメリカで飛躍を遂げた企業10数社について、その企業の成り立ちと文化、飛躍の背景について書かれた「ビジョナリー・カンパニー2」という本に、「誰をバスに乗せるか」という一節があります。これは「まず適切な人をバスに乗せ、不適格な人をバスから降ろし、その後どこに行くかを決めること」とあります。つまり人材・人事の決定には非常に厳格さが求められるということですが、仕事にそれぞれ適した人材があります。そして人と人が一緒に仕事をすることで、人間同士の相性というのも確実に存在します。しかし残念ながら、人同士の相性がよいというのはいずれも現実的には難しい。だからこそ人事には能力の出来る出来ないを見る以前に、配属先に求められる適正を考慮することが大切です。ということですが、人材が豊富に出来るような大手企業ならともかく、そのような人材資源の無い中小企業はどうすべきなのか。適した人材がないというのは非常に難しい状況ではありますが、その業務に適した人材となるべく育成していくしかありません。人材の育成と言うことは簡単ですが、これほど大きな力と時間の必要となることです。しかし企業を動かし、成長させるのもまた人です。50人の企業であれば、そのうちの何人かが自分の周りの人の数人を前向きに巻き込んでいく事ができれば、巻き込まれた数人が更にその周りを、といった具合に前向きな空気を伝染させる事ができれば仕事の効率もその質も向上していくでしょう。しかし逆に悪い方向に向かっていく人材が影響し合うことで、その部署全体の空気も悪くなってしまいます。人の問題は企業だけに限らずあらゆる場所に関係します。自分自身が、周りに良い影響を与える事が出来るか、自分自身がまずそのような意識で動いていく事から始めていきます。

アニサキス 知っていますか？

光田 昭男（企画営業部）



2月の定期健診での胃カメラで発覚する。しめさばに、原因があったようです。ここ数年は、気にすることなく青魚を食べていました。これが原因で怖くなり出来るだけ食べないようになっています。振り返ると、週末の夜に食べてしまったよう。帰宅後、嘔吐に襲われて疲れと飲み過ぎなのかと思っていました。二日酔いで、吐き気に襲われることはあっても、飲んで食べての即嘔吐は、記憶になく胃が痛いのはおかしいとは思っていません。3日後に胃カメラの検診があったので、我慢をしました。胃カメラ検診が始まり、しばらくすると先生が何かいるぞと、大きな声で：これは、アニサキスだと：聞いたこともなければ見たこともない：よく痛く無いですねの質問から、「何を食べた？」聞かれても、カメラが入っているのでも、もごもごしながら、週末にしめさばを食べたことを伝える。通常であれば激痛で、救急で運ばれてくるのだがと、先生が：アニサキスを発見後、5名ほどの看護婦さんが集まってきました。モニターを確認すると、アニサキスをはさんで、取り出す器具を入れ始めた。先生が、あくダメだと、はさめない、切れてしまうかも、もう一度カメラを抜いて入れ直さなければいけないかもと：え、入れたのを抜くのもっと強く握れと指示が飛ぶ。強く握っていますよと、助手の方。なんとかカメラを抜くことなく2匹のアニサキスを取り出すことに成功する。先生が見せてくれましたが、30mm位の長さでした。アニサキス退治で、検診代とプラス90000円の費用が発生してしまい高価な、しめさばになってしまいました。9000円ならしめさばやめて良いものを食べるのができたのに残念！居酒屋と寿司屋の魚をさばいている方に聞いてみたら、アニサキスは良くいまずよと居酒屋の大将も、いかソーメンを食べて病院へ行ったことを聞く。特にアニサキスが多いのが、サバとイカのようです。

ちなみに厚生労働省の調査では、2016年度 126件だそうです。

厚生労働省より事業者の皆さまへ

◇新鮮な魚を選び、速やかに内蔵を取り除いてください。

◇魚の内臓を生で提供しないでください。

◇目視で確認して、アニサキス幼虫を除去してください。

◇冷凍してください。（20℃で24時間以上冷凍）

◇加熱してください。（60℃では1分、70℃以上で加熱）

※一般的な料理で使う食酢での処理、塩漬け、醤油やワサビを付けても、アニサキス幼虫は死滅しません。

自分の胃は自分で守りましょう。クツソ〜アニサキス！

高齢者の運転

黒松 康郎（東京オフィス）



昨年より83歳になる父と再び一緒に住み始めた。私は東京なので普段父とは会わないが、よく平日車に乗って出かけている様子。危ないから車を出かけないように言って」と家内に言われる。三田市は東京や大阪ほど電車網がはりめぐっていないので、やっぱり車が便利である。父は83歳。一番記憶に新しいのが、今年初め女子高生2人が85歳の運転者に車にはねられて重体になってしまった。気が付いたら事故を起こしていた」という事が記事になっていった。事故被害者家族はもちろん、加害者の家族も辛いと思う。昨年より「認知症」と認定されると免許証取り消しに出来る。でも、認知症でなくても判断力や目や耳の能力の低下で事故を起こす可能性も高いと思う。人それぞれ運動能力も違うし、私の父なんか若いとき運転手の仕事をしていたからより自信もありプライドもある。当然言う事聞くわけも無く、土日私が家に居るときは、「ちよつと散歩に行つてくる」と出かけたと思うと車が駐車場に無いので、「散歩やつて言ったのに車で出かけた」とわが事がよくある。今後自動運転になっていくかも知れないが、すべてに行き渡るのは車が高価な事もあるので、絶対に自動運転の車に乗るか、購入が無理であれば免許を75歳くらいで返納するかと法律で選択するようにならないといけないかもしれない。年金の受給年齢にしてもほとんど後ろ倒しになると、高齢者になっても働かないといけない社会になっていく。地方に行けばやっぱり働くところまで車で行かないといけないし、病院や買い物場所まで行くのにどうしても車が必要なのかなあ。それに自分がその立場になったらどうするか。自動的に通販で食品が買えたり、薬が買えたり、自動運転になったり：考えなくなったらより認知症の人が増えたりするかも知れない。今度は違う問題が多くなり、違うことを気にしないといけない社会になっていくかも知れない。というビジネスチャンスも考えながら、まず身近なところはどうやったら父に運転させなくてすむか、ということを考えてみよう。

竹の子

大和田 夕美 (企画営業部)



毎年4月位から採りたての竹の子を、スーパーで見かけるようになります。新鮮な竹の子はとてもおいしいので、食べたいなあと思っていた時に、タイミンが良く掘りたての竹の子を戴きました。竹の子を料理するには、下処理が必要になります。簡単な下処理です。竹の子の料理法を確認しました。いろいろな料理がありました。私は、茹でた後、バター醤油で焼いて食べてみました。とても美味しかったです。竹の子の料理法を調べていた時に、竹の子にもいろいろな種類があることが解りました。

●孟宗竹(もうそうちく) ●淡竹(はちく) ●真竹(またけ) ●根曲がり竹 ●寒山竹(かんざんちく) 戴いたいた竹の子は、どの種類なのか分からないのですが、孟宗竹の旬が、3月から4月との事なので、孟宗竹だと思います。竹の子の効用も調べてみました。疲労回復に必要な、グルタミン酸やチロシン、アスパラギン酸などのうまみ成分でもあるアミノ酸が含まれています。ゆでた時にでる白い粒状のものはチロシンで害はないそうです、これらの成分は疲れをとる働きもあります。

①カリウムを豊富に含んでいます。
ナトリウム(塩分)を排泄する役割があり、高血圧に効果があります。また、足などのむくみをとる作用もあるそうです。

②食べ過ぎに注意
アクが強いので食べ過ぎると吹き出ものやアレルギーに似た症状を起すことがあるので注意が必要です。

③食物繊維の塊
食べても分かるとおり食物繊維を豊富にふくんでいるため、便秘や大腸がんなどの予防に効果があります。

四季がある日本だからこそ、たくさん旬の食材に恵まれ、肌で季節を感じるだけでなく味覚でも楽しめると思います。四季を楽しみながら、旬の味覚を楽しんで生活していきたいと思いました。

1月25日生まれ

山口 治剛 (配送部)



私は昭和39年1月25日に生まれました。兄貴も昭和39年1月25日生まれです。いわゆる一卵性双生児です。学生時代は、知らない人から声をかけられました。「今日の部活は6時に体育館に集合だー」と言ってくる。訳も分からずいい加減な返事をしておいて、家に帰って兄貴に「こんな奴が、部活がどうのこの言うってたから」と話をする。兄弟の暗黙の了解です。いちいち「明剛(兄)と間違ってるんじゃないの?」と指摘をするのも、相手に不信感を与えてしまったり、何といっても面倒なことである。月日は流れて54歳になり、学生時代より15kg太ってしまい今は、兄弟であることも疑わしい位に育ってしまいました。

また姉の旦那さんも昭和34年1月25日生まれです。市役所に勤めています。3・4年前まで少年野球のコーチもしておりやさしくも人望のある人です。お酒が好物で若いころ消防団で年末夜警に出かけた時に酔っ払って消防車の荷台から落ちた(消防団仲間では)伝説の人です。

さらに嫁さんの妹の旦那さんも昭和39年の1月25日生まれです。彼は自転車のロードバイクが好きである時は、朝から夫婦揃って知多半島を一周してきました。ロードバイクの大会に出場したりと休みを非常にアクティブに過ごしています。彼もお酒が強く年始と盆休みの家族会は、体調を整えて望まなければなりません。

皆さんご存知の裁断部のリーダーの柳原さんも昭和62年の1月25日生まれです。みんな違うけどみんな1月25日生まれです。

みなみ防犯レディース



2018. 2. 6 イオンモール新瑞橋



2018. 3. 28 表彰状授与式



2017. 10. 17 イオンモール新瑞橋



2017. 4. 4 防犯レディース委嘱式



2017. 8. 9 アビタ名古屋南店



2017. 8. 9 南警察署前


 昨年の8月からみなみ防犯レディースとして1年間務めさせていただきました。ショッピングモールでの盗難防止やオレオレ詐欺撲滅のための運動をしてきました。最初はミニスカポリスができる！と軽い気持ちで承諾しましたがふたを開けたらしっかりした行事で場違いだったかな？と焦りました(笑)年間数回の招集でしたが、コスプレはない本物の警察の制服を着られたことはとても光栄です！！今年8月には南警察署長から感謝状を頂きました。賞状をもらえるのなんて社会人になると少ないものなのでとてもありがたかったです。また、去年は南区の死亡事故が0件だったこともお聞きしました。嬉しい限りです。警察のお世話になるというのは普通から言うとうまくないことですが今回は特別！滅多にない機会を頂けたこと心から感謝申し上げます。とても楽しませて頂きました！！

近藤 結礼

太鼓祭り

山田 圭子(森松産業)



本曾三川公園で約300人参加の太鼓のイベントに参加しました。毎年開催されていて(野外のため天候不順で中止の場合もあります)、久屋大通公園光の広場や八事興正寺などが会場の時もありました。今年約30チームが参加し、3つのステージが設けられ、私が所属しているチームも各ステージ1〜2曲を演奏しました。チームのオリジナル曲がほとんどですが、皆がたける曲もあり他のチームとコラボしたりして事も。指導をして頂いているプロの先生の演奏もあり、最後には全参加者で同じ曲を叩き太鼓祭りを締めます。普段は見られない他のチームの演奏を見て、所作の参考にしたりしています。1年を通して色々な場所で演奏させて頂く機会があります。チーム主催の太鼓祭りを去年初めて行いました。演奏やワークショップなど1時間30分の演奏会です。中学校の格技場を借り、企画運営、会場の飾りつけ等を小中学校同級生の有志スタッフと共に行いました。初めての試みだった事、当日すごく寒く時雨てきたりとみんなが来てくれるのか心配をしましたが、思っていた以上に地域の方が集まり最後まで演奏を聴いていてくれました。数か月前からの準備だったり、練習回数の増加(太鼓チームと篠笛チーム両方参加の為)、篠笛に合わせる楽譜移調作業など大変でした。ソロパートもあったのですが、すごく緊張しましたが、頑張つてよかったなあつと。今年もチーム主催の太鼓祭りを行う予定です。今年さらさら同級生だけでも演奏する為、先生に曲を作成して頂きすでに練習を行っています。私は篠笛ハモリ部分作成も任されてるので、今、悩みながら作成中です。良いものが出来るように頑張つてます。